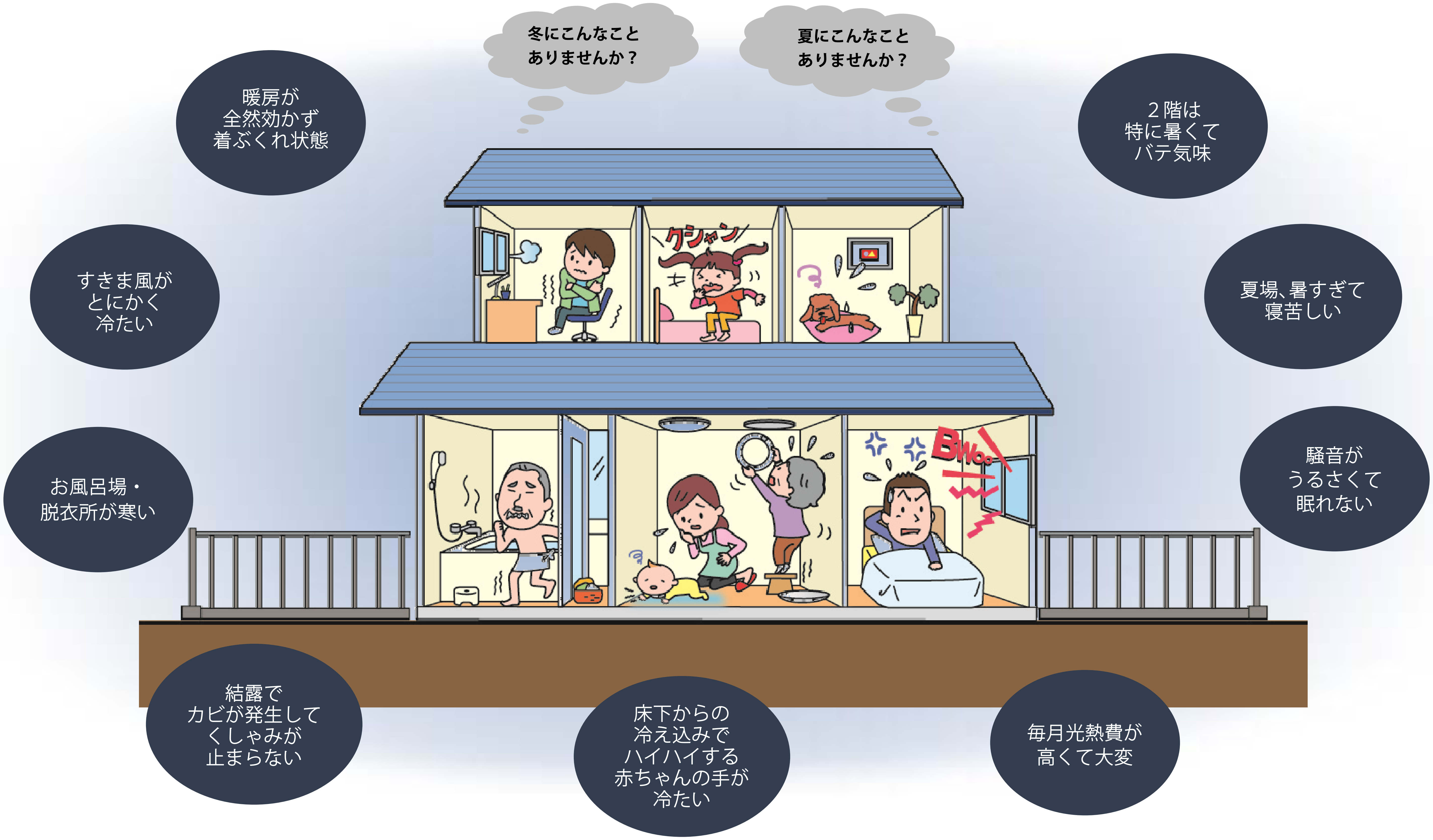
なんでやねん？
省エネ住宅

こんなこと、我慢していませんか？

今お住まいの住宅で、実はこんなことを我慢していませんか？
もし、思い当たる節があれば、省エネ住宅、おすすめです。

今お住まいの住宅で、夏の暑さ、冬の寒さなどを我慢していることありませんか？
このうちのいくつかは、住宅や設備・家電、住まい方を少し変えれば、解消されるものもあります。
その１つの方法が「省エネ住宅」です。
我慢することなく、日々をより “快適、happy” に過ごすために、「省エネ住宅」を選んでみませんか？



省エネ住宅、こんなに良いんです

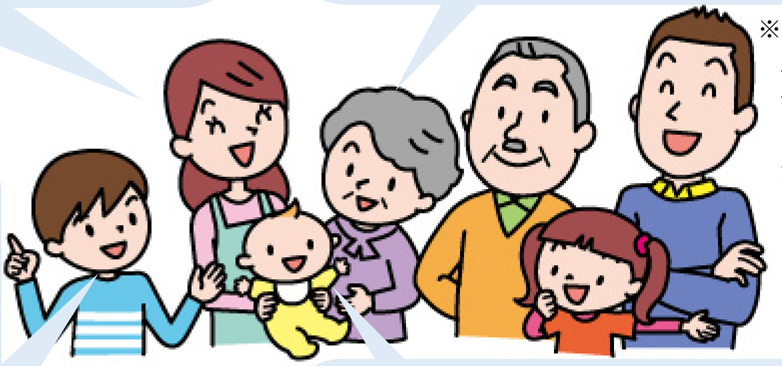
省エネ住宅は環境に良いだけでなく、
家族みんなにこんなに良いことがあるんです。

光熱費がお得！

電気やガス、水の使用量が減るので、その分光熱費が下がります。

健康で快適な暮らし！

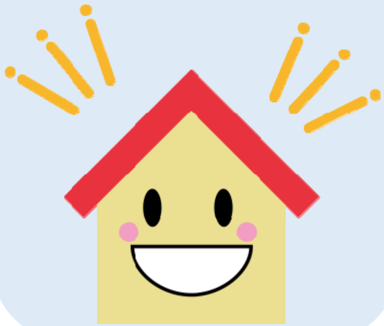
結露が発生しにくいので、カビなどの発生を予防できます。
暖房していない部屋でも寒くなく過ごせるので、お風呂などでのヒートショック※の予防にもなります。



※室温の変化によって血圧や脈拍数が急激に上昇したり下降したりする状態のこと。冬場の浴室やトイレで発生しやすく、生命に関わることもあります。

家が長持ち！

結露が発生しにくいので、柱や梁などが腐りにくく長持ちします。



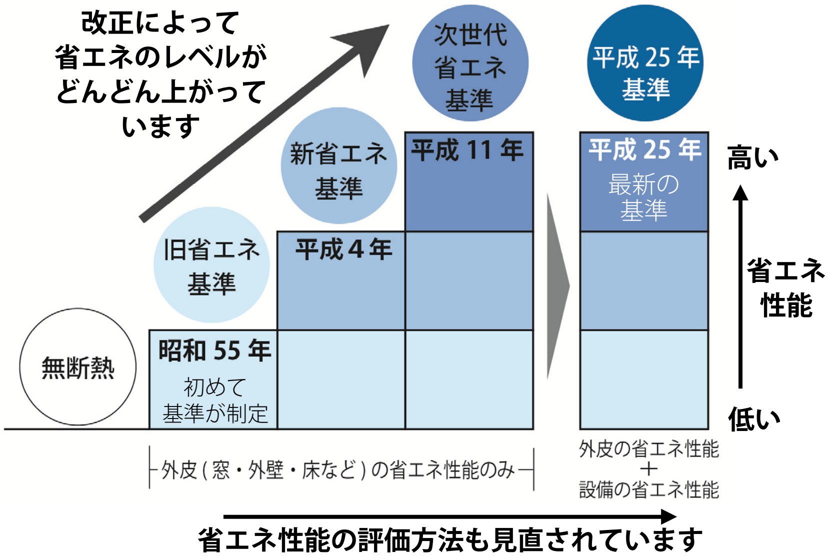
地球環境に貢献！

エネルギーの排出量を削減できるので、地球温暖化の防止にも貢献できます。

【覚えておくと便利！】

住宅の省エネルギー基準

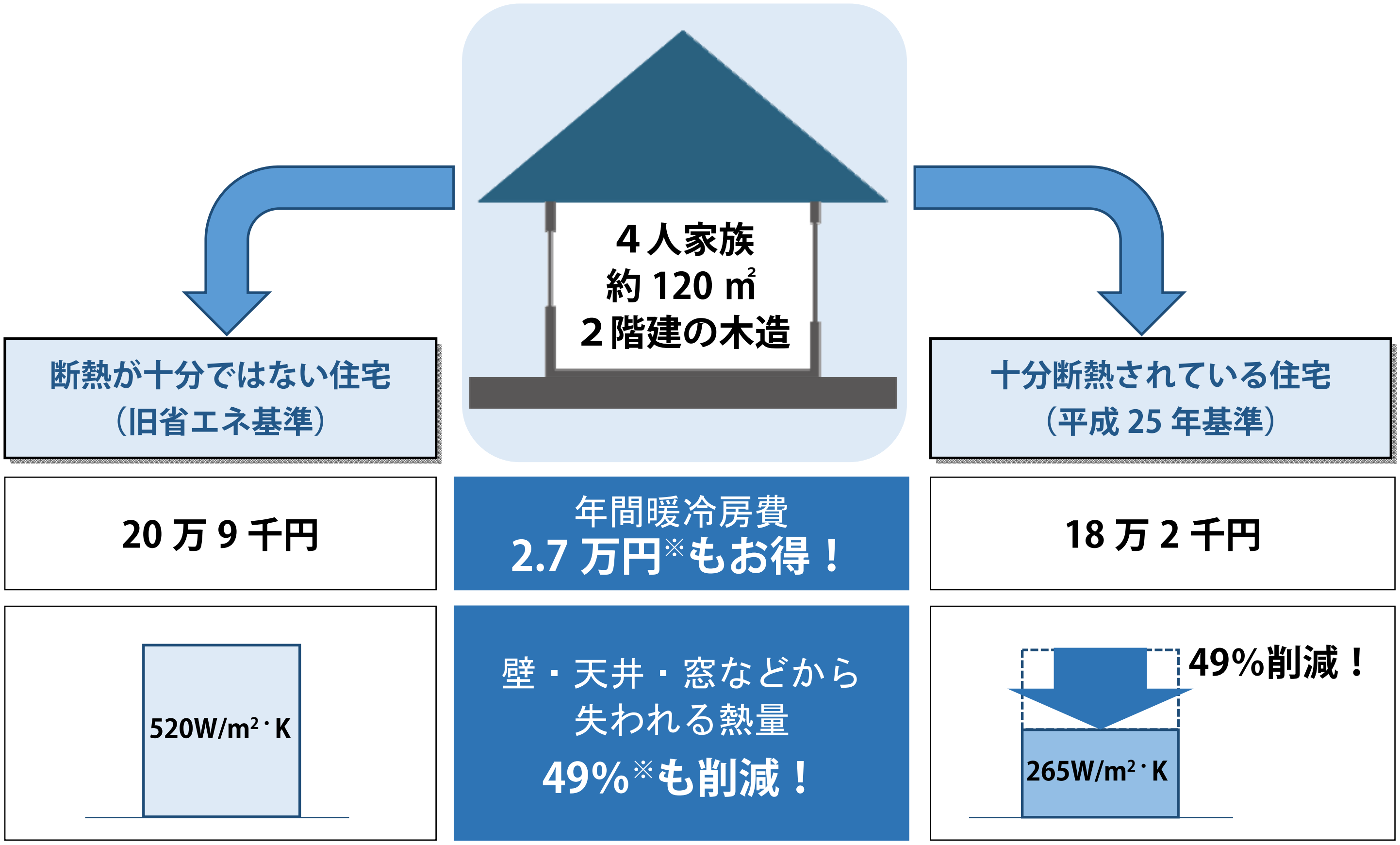
省エネルギー基準は、どんどん改正され、住宅に求められる省エネ性能は格段に高くなっています。
平成 32 年には平成 25 年基準が義務化される予定です。
これからは省エネ住宅が一般的になります。



窓・外壁・床などの「断熱」が基本です

窓・外壁・床などを「断熱」することで、省エネ性能が向上します。
「断熱」によって、いろんなお得があります。

窓・外壁・床などを「断熱」することで、冬は住宅のなかの熱が外に逃げにくく、夏は外の熱の侵入を防ぎます。
特に、窓は熱の出入りが多いため、窓の断熱を強化することが効果的です。
しかし、省エネ住宅はこれだけではありません。詳しくはページをめくってみてください。



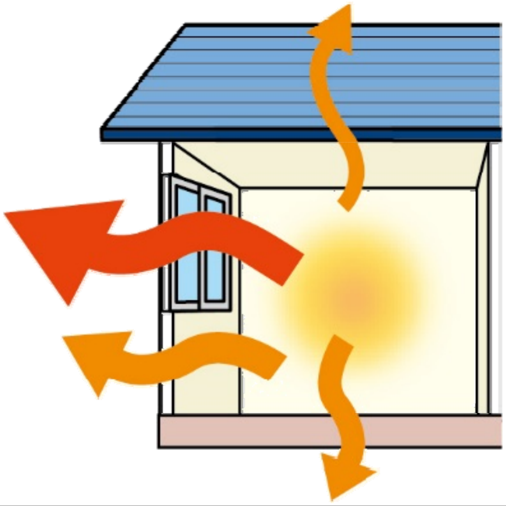
【覚えておくと便利！】

窓の断熱がポイントです

失われる熱量が多い部位　BEST3※

1位　窓
2位　外壁
3位　床

失われる熱量のうち
“約半分※”が、
窓からなんです！



※　一定の条件のもとで、大阪府地域産材活用フォーラムにおいて試算

よりお得に、より快適に

窓や外壁、床などを断熱したり、エコな設備や家電を取り入れたり、省エネ住宅のポイントはたくさんあります。工夫次第では、もっとお得になるかもしれません。

省エネ住宅とするための方法はさまざまあります。

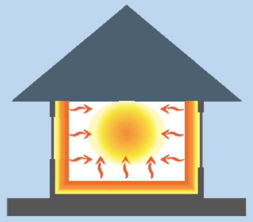
※以下に紹介しているのはあくまでも一例です。光熱費の節約金額等はそれぞれ一定の条件にもとづいて算出されたものですので、商品やメーカー等によって異なります。

組み合わせ方はいろいろ！リフォームとして、いくつかチャレンジしてみるだけでも、省エネ性能は高まります。

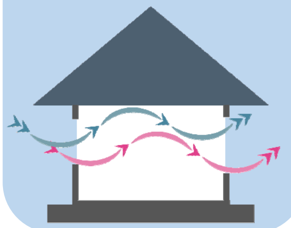
設計面での工夫

日射の遮蔽（しゃへい）・取得

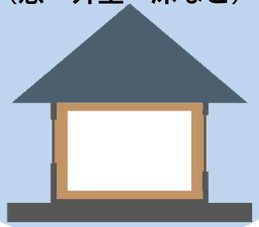
躯体（くたい）蓄熱



通風利用



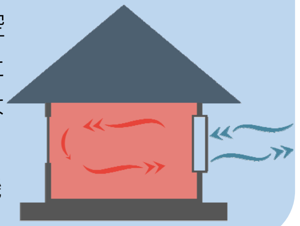
外皮（がいひ）の断熱化（窓・外壁・床など）



熱交換換気の採用

■室内に熱をとどめて空気だけを入れ換えるため、冷暖房効果が損なわれにくくなります

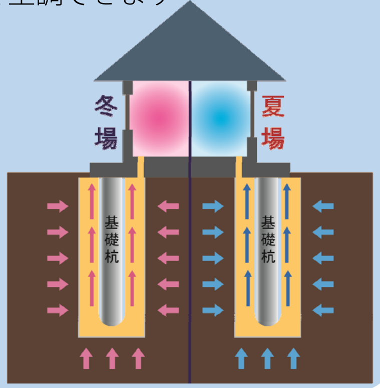
資料：一般社団法人日本電機工業会



地中熱の利用

■地中の温度は外気温に比べると年間を通して変化が小さく、夏は空気を冷やし、冬は空気を暖めることができるため、少ないエネルギーで空調できます

地中杭を用いた地中熱利用



負担の削減

節湯型器具の採用

■手元止水や水優先吐水等の機能を有する水栓で、お湯の使用量を削減できます

資料：一般社団法人日本バルブ工業会

1.2 万円/年の節約!!

高断熱浴槽の採用

■保温機能をもった専用フタと浴槽の保温材により、お湯がさめにくくなります

資料：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会

3.7 千円/年の節約!!

調光、照明制御

太陽熱温水器の設置

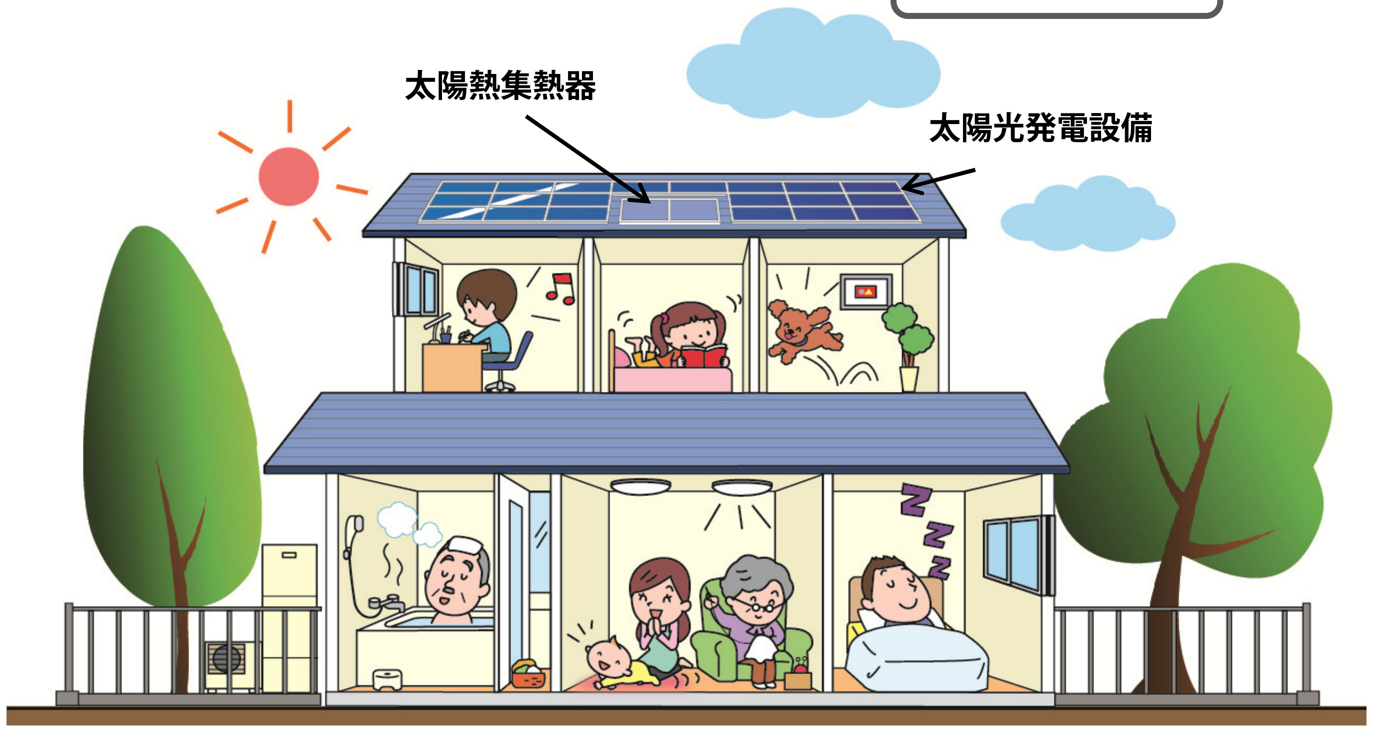
■太陽の光を熱エネルギーとして利用するシステムで、主にお風呂や台所の給湯に利用できます

■給湯や冷暖房にかかるエネルギーを削減できます

資料：一般社団法人ソーラーシステム振興協会

設置費用30 万円で・・・

3.0 万円/年の節約!!



エネルギーの創出

太陽光発電設備の設置

■太陽の光を電気エネルギーに変換するシステム

■発電電力の余剰分は電力会社に買い取ってもらい、夜間や雨天時には電力会社の通常の電力を利用できます

■近年は一般的なパネル型だけでなく、薄膜状（フィルム状）の太陽電池も出てきています

☞再生可能エネルギー固定価格買取制度

☞大阪府の太陽光発電設備等に対する融資制度

資料：全国地球温暖化防止活動推進センター「省エネルギー住宅ファクトシート」
：一般社団法人太陽光発電協会

余った電気を買い取ってくれる!

6.2 万円/年の節約!!

コージェネレーション設備の設置

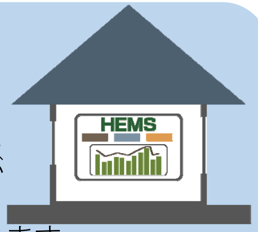
■発電により得られた電気と、発電時に発生した熱を、家庭用の電気や暖房・給湯などに利用できるシステム

設備の効率化

電気使用量などの見える化（HEMS（ヘムス）導入）

■電気やガス、水の使用量を見ることができ、家族みんなに省エネ意識が芽生えます

■機器の使用量を制限することもできます



敷地内の緑化、緑のカーテン

給湯器	エコジョーズ・エコキュートなどの導入で	資料：一般財団法人経済調査会	1.0 万円/年の節約!!（エコジョーズの場合）
床暖房	電気ヒーターからヒートポンプ式温水床暖房へ変更で	資料：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会	4.5 万円/年の節約!!
エアコン	10 年前のエアコンと比べて	資料：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会	6.8 千円/年の節約!!

【家を建てるとき、リフォームするときの豆知識】

地域産材の活用

木を使うと、人にも自然環境にも良い効果があります。

効果例
- ■快適に過ごしやすい
- ■足の冷えを防ぐ
- ■風邪やインフルエンザにかかりにくい
- ■音を吸収する
- ■地域の森を健全に守る

大阪の地域産材「おおさか河内材」を活用した住宅

もっとエコでもっと豊かな暮らしのひと工夫は次ページへ

エコで豊かな暮らしを

住まい手のひと工夫によって、もっとエコで、もっと豊かな生活を楽しめます。

風を取り込みながら、日射を遮る工夫

敷地内の緑化、緑のカーテン

■植物の葉などにより日射を遮るとともに、植物の蒸散作用によるクーリング効果（冷風）を得ることもできます。

すだれ・ブラインド

■すだれやブラインドを利用することで、通風を確保しながら日射を遮ることができます。
■ブラインドは、角度を調整することができるため、室内へ光を導き、昼光利用の観点からも有効です。

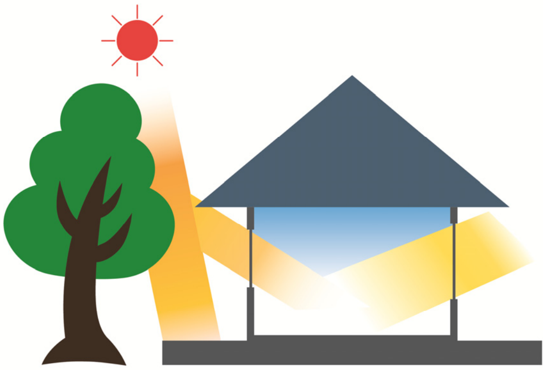
【家を建てるとき、リフォームするときの豆知識】

深い軒・庇（ひさし）・縁側で季節感を楽しむ

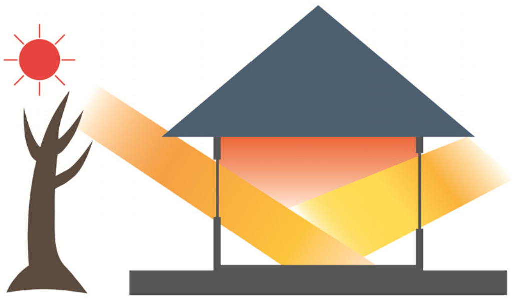
南側の開口部の軒の出を深くしたり、庇をつけることで、夏場、直射日光が室内に入るのをやわらげます。一方で冬場は、日射による熱を取り入れ、室内を暖めます。

さらに、縁側や庭を設けることで、春夏秋冬の季節感を楽しめ、より豊かな暮らしが実現できます。

＜夏は日射をやわらげる＞



＜冬は日射を取り入れる＞



昔から人々は快適に過ごすために、様々な工夫を凝らして生活してきました。
省エネ住宅に、これらの工夫を取り入れて生活することで、設備に頼りすぎることなく、
さらにエコで、季節感を楽しむ豊かな暮らしを過ごすことができます。

夏の暑さをやわらげる工夫

打ち水

■水の気化熱によって地面の熱が大気中に逃げていくことで、涼しくなります。
■ミスト散布も、気化熱として周囲の熱を奪い、冷却する効果があります。

風の通り道をつくる工夫

建具（引き戸、ランマ付建具等）

■引き戸（障子・ふすま等）は、季節や気候に応じて、開け閉めして調整することで、自然風を有効に利用することができます。
■ランマ付建具は、視線を遮りながら空気の流れを確保できます。
■建具の工夫により断熱性や気密性を高めることで、室内の保温性が確保できます。

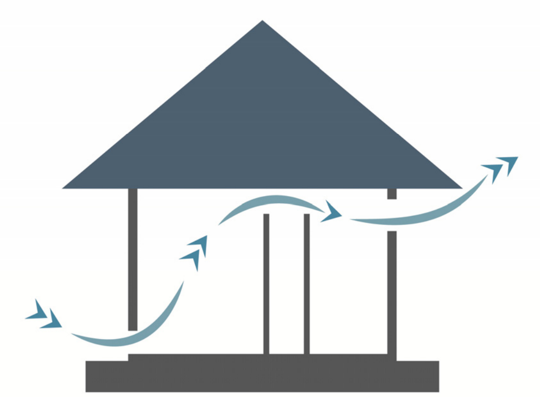
【家を建てるとき、リフォームするときの豆知識】

風の通り道をつくって快適に過ごす

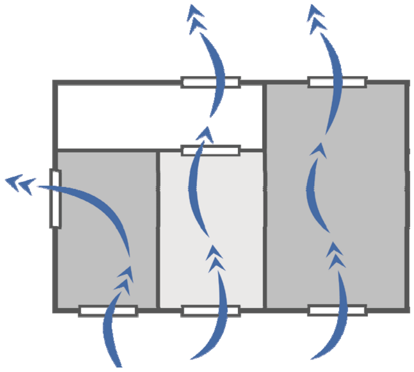
風の通り道を考えて開口部を設けたり、建具（障子、ふすま、ランマ等）を工夫することで、通風を確保でき、空調に依存しすぎることなく、快適な室内温熱環境を実現できます。

風の方向は、海沿いは海風、山沿いは山風というように、地域によっても異なります。住宅周辺に吹く風の方向を確認することで、より効果的な風の通り道をつくることが可能です。

＜建具を工夫＞



＜開口部の位置を工夫＞



一般財団法人建築環境・省エネルギー機構「住宅事業建築主の判断基準ガイドブック（2009 年 7 月）」を参考に作成

融資制度や税制優遇などのご紹介

- ここに記載している情報は、平成 26 年 2 月 20 日時点のものです。事業内容や要件が変更される場合もありますので、ご了承ください。
- 各市町村にも、省エネ住宅に関する補助金や融資制度などがある場合があります。詳しくは、該当する市町村窓口にお問い合わせください。

■長期優良住宅認定制度

融資　税

良質で長持ちする住宅を、所管行政庁（大阪府や市）が「長期優良住宅」として認定します。認定されると、税制優遇や金利優遇などを受けることができます。

○認定基準

・「劣化対策」「耐震性」「維持管理・更新の容易性」「省エネルギー性」などの認定基準に適合するもの。
・「省エネルギー性」としては、「平成 11 年省エネルギー基準」への適合が求められています。

○問い合わせ先　建設地の所管行政庁にお問い合わせください。

■低炭素建築物認定制度

融資　税

省エネルギー性能の優れた省エネ住宅を、所管行政庁（大阪府や市）が「低炭素建築物」として認定します。認定されると、税制優遇や金利優遇などを受けることができます。

○認定基準

省エネルギー基準を超える省エネルギー性能を持つこと、低炭素化に資する措置を講じていること、等。

○問い合わせ先

相談窓口　低炭素建築物新築等計画の認定基準に関する相談窓口
TEL：0120-882-117　E-mail：q30ene@jsbc.or.jp

申請窓口　建設地の所管行政庁にお問い合わせください。

■再生可能エネルギー固定価格買取制度

その他

再生可能エネルギーで発電された電気（太陽光発電など）を、その地域の電力会社が一定価格で買い取ることを国が約束する制度。（国の設備認定を受ける必要があります）

○買取価格・期間（ワット数が 10kW 未満の場合）

38 円で 10 年間（ダブル発電の場合は 31 円）※いずれも平成 25 年度の価格

○問い合わせ先　近畿経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課
TEL：06-6966-6043

■【フラット 35】S

融資

民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して提供している長期固定金利住宅ローン【フラット３５】の利用者が、省エネルギー性、耐震性などに優れた住宅を取得する場合に、【フラット３５】の借入金利を一定期間引き下げる制度。

○対象となる住宅

・【フラット３５】の技術基準（新築・中古）に加えて、「省エネルギー性」「耐震性」「バリアフリー性」「耐久性・可変性」の４つの性能の組み合わせによる【フラット３５】Ｓの技術基準を満たすこと
・「省エネルギー性」の基準としては次のようなものがあります。（プランごとに異なります）
　・省エネルギー対策等級４の住宅
　・「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく「住宅事業主の判断の基準（通称トップランナー基準）」に適合する住宅（一戸建てに限る）
　・認定低炭素住宅

○融資率の上限　物件価格の９割（条件によっては 10 割融資も可能です）

○問い合わせ先　住宅金融支援機構　お客様コールセンター
TEL：0570-0860-35

このほか、民間金融機関でも、省エネ住宅や設備の設置費用等のローンの金利優遇を行っているところもあります。

■住宅リフォームの減税制度

税

省エネリフォーム工事などを行った場合に、税の優遇を受けることができます。

○制度の種類

・所得税の控除、固定資産税の減額、贈与税の非課税措置。（※併用の可否があります）

○対象となる省エネリフォーム工事

・外皮の省エネ性能が平成 25 年省エネ基準以上の性能となるもの、等。

○問い合わせ先

・所得税の控除、贈与税については・・・お住まいの地域を管轄する税務署

・固定資産税の減額については・・・物件のある市区町村の担当部局

■大阪府の太陽光発電設備等に対する融資制度

融資

金融機関との連携により、府内に居住する個人が太陽光パネルや省エネ機器等の設置に必要となる資金について、低利の融資を行います。

○融資概要

融資対象者	府内居住者
融資利率	年 1.0%（固定） ※融資機関において、別途保証料などが必要となる場合があります。
融資期間	10 年以内
融資対象設備	太陽光発電設備、省エネ機器等

○問い合わせ先　大阪府環境農林水産部エネルギー政策課
TEL：06-6210-9254

【大阪府では他にもこのような取り組みを行っています】

■大阪府住宅リフォームマイスター制度

・安心して住宅リフォームが行えるよう、大阪府が指定した非営利団体「マイスター登録団体」が一定の基準を満たした事業者「マイスター事業者」の情報を提供します。

・詳しくは下記ホームページをご覧ください。
http://www.pref.osaka.lg.jp/jumachi/meister/

■太陽光パネル設置普及啓発事業

・大阪府では、府民の皆様が安心して太陽光パネルを設置できるよう、事業者（太陽光パネルメーカー、施工店、販売店）を望ましい行動へ誘導します。

・また、大阪府が定める要件を満たす事業者を登録及び公表します。

・詳しくは下記ホームページをご覧ください。
http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/marugoto/

■おおさかスマートエネルギーセンター

・府民からのエネルギーに関するあらゆる相談にワンストップで対応します。

・府内市町村の補助金、融資制度や太陽光発電等に関するお問合せは、「おおさかスマートエネルギーセンター」へ。

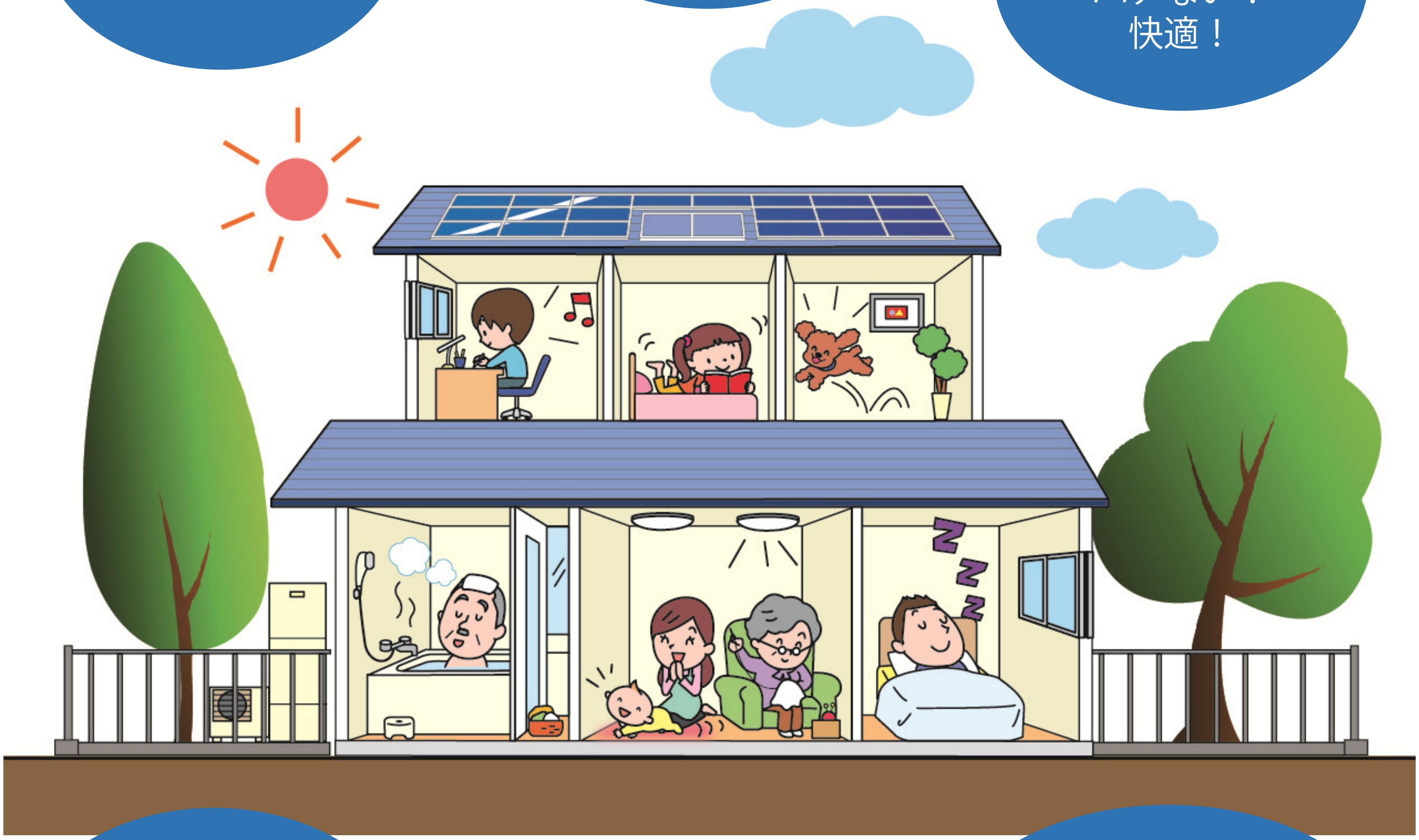
TEL：06-6210-9254
大阪市住之江区南港北 1-14-16
大阪府咲洲庁舎 22 階　エネルギー政策課内

こんなに快適、happy

暖房が
よく効いて、
勉強に
集中できる！

光熱費が
浮いたから
何か買い物
しようかな！

夏場も
バテない！
快適！



お風呂場・
脱衣所も
寒くない！

床も
ポカポカで
赤ちゃんも
元気！

窓際でも
静かで快適！
ぐっすり眠れる！

なんでやねん？

省エネ住宅（平成26年3月）

発行：大阪府地域産材活用フォーラム
（http://www.mokuzai.or.jp/forum/）

住宅省エネルギー化推進ＷＧ事務局
（大阪府住宅まちづくり部居住企画課）
〒559-8555　大阪市住之江区南港北１−14−16
TEL：06-6941-0351（内線 3032）　FAX：06-6210-9712